

令和2年9月4日
(1500発表)

関係機関、各位

阪神港長

台風10号に伴う「第一体制（避難準備勧告）」について

台風10号が接近するおそれがあります。

港則法第39条第4項に基づき、4日18時00分をもって、阪神港（神戸区・尼崎西宮芦屋区）に在港している船舶は、「第一体制（避難準備勧告）」による措置を執るよう勧告する。

区分	台風の状況	措置内容
第一体制 (避難準備勧告)	台風が大阪湾に接近するおそれがあると判断された場合。	1 在港船舶は台風の動向に留意し、乗組員の待機、機関の準備など必要な避難体制を整えること。 2 錨泊中の船舶又は錨泊を予定している船舶は走錨の防止のため、次の事項に留意すること。 (1) 国際VHF (CH16) を常時聴取する等の海上保安庁との連絡手段を確保すること。 (2) 当直員（船橋当直・無線当直等）を配置すること。 (3) AIS搭載船舶のAIS常時作動を確認すること。

※ 港長：阪神港長（神戸区・尼崎西宮芦屋区）
勧告：港則法第39条第4項に基づく勧告台風等対策協議会のルートによる情報展開をお願いします。今後の進路によっては、第二体制を勧告する場合があります。暴風警報発表時には、神戸空港から8海里以内の錨泊自粛を勧告する場合があります。錨泊する場合は、走錨による事故を防止するため <走錨事故防止ポータルサイト> をご活用ください。

<走錨事故防止に役立つ情報>

走錨事故防止ポータルサイト

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/mission/kaijiyoukoutsu/soubyo.html>

走錨事故防止に役立つ以下のような情報を掲載しています。

- ・ 台風進路図、外洋波浪予想図
- ・ 東京湾、伊勢湾、瀬戸内海の錨泊船舶の状況図
- ・ 灯台等で観測した風向・風速等に関する情報
- ・ 投揚錨作業と事故防止、台風を錨泊避航した状況、船員教育に役立つ動画情報 等



大阪港海難防止対策委員会

情報第1号

令和2年9月4日（金曜日）17時00発表

関係機関 各位

令和2年9月4日

阪神港長
阪南港長

台風10号大阪湾接近に伴う「第一体制（避難準備勧告）」について

台風10号が大阪湾に接近するおそれがあります。

港則法第39条第4項に基づき、4日18時00分をもって阪神港（大阪区・堺泉北区）及び阪南港に在港している船舶は「第一体制（避難準備勧告）」による措置を執るよう勧告する。

港長の勧告区分	台風の状況	船舶の措置内容
第一体制 (避難準備勧告)	台風が大阪湾に接近するおそれがあると判断された場合	<ol style="list-style-type: none">1 気象情報を収集し、台風の動向に留意すること。2 乗組員を招集して荒天準備となし、機関の準備等、必要に応じ運航できる体制とすること。3 関係先との連絡手段を確保しておくこと。4 錨泊中の船舶又は錨泊を予定している船舶は走錨の防止のため、次の事項に留意すること。<ol style="list-style-type: none">(1) 国際VHF (CH16) を常時聴取する等の当庁との連絡手段を確保すること。(2) 当直員（船橋当直・無線当直等）を配置すること。(3) AIS搭載船舶のAIS常時作動を確認すること。

※ 港長：阪神港長（大阪区・堺泉北区）及び阪南港長
勧告：港則法第39条第4項に基づく勧告

問合せ先
大阪海上保安監部航行安全課
TEL: 06-6571-0223

THE COMMITTEE OF PREVENTING MARITIME DISASTER IN OSAKA PORT

Bulletin No,1.

Released at 17 : 00^T,4^D,Sep^M,2020^Y JST.

Month Sep Date 4 Year 2020

Staff of Relevant Organizations and Bodies

Captain of the Port, Hanshin
Captain of the Port, Hannan

“Phase 1(Recommendation for preparing to evacuate)”Associated with Typhoon No.10 (name HAISHEN) approaching Osaka Bay.

Due to Typhoon No.10 (name HAISHEN) approaching Osaka Bay.

Based on Article 39, Clause 4 of the Act on Port Regulations, vessels at anchor in the port of Hanshin (Osaka area and Sakai-Senboku area) and the port of Hannan are advised to take the appropriate measures related to the“Phase I(Recommendation for preparing to evacuate)”, from the time of 18 : 00^T, 4^D of Sep^M, 2020^Y, JST.

Stage of Measures	State of Typhoon	Details of measures
Phase 1 (Recommendation for preparing to evacuate)	If there is a possibility of the typhoon approach to Osaka Bay.	<ol style="list-style-type: none">1 Pay attention for the weather information and the movement of typhoon2 Stand by crew on board and stand by engine in order to taking necessary actions against rough weather and sea.3 Ensure communications means with related parties.4 The vessels at anchor and intending to anchor note the following matters to prevent dragging anchor.<ol style="list-style-type: none">(1) Maintain communication with Japan Coast Guard. For example, maintain a continuous listening watch on VHF CH16.(2) Arrange the officer in charge of the navigational watch on the bridge and the radio watch.(3) Maintain AIS in operation at all times.

*Captain of the port : Captain of the port of Hanshin (Osaka area and Sakai-Senboku area) and the port of Hannan
Advisory: based on ACT on Port Regulations Article 39 paragraph 4.

Contact
Osaka Coast Guard Office,
Navigation Safety Division
TEL: +81-6-6571-0223